

itkの魔法の力

Magic of itk

私たちは『itkの魔法の力』がお客様に

価値や幸せをもたらすということに、

揺るぎない確信と信念をもっています。

人材紹介の力、そして私たちの努力主義と

感動体験から生まれる『itkの魔法の力』を、

たくさんのお客様にお届けしたい。

そして一つでも多くの『ありがとう』を

創出していきたい。

それが私たちの使命です。

NO,1主義

勝つこと

NO,1になることには意味があります。

私たちのサービスがNo,1になることで

顧客により一層のサービスを提供できます。

ひとりでも多くのお客様のためになれます。

そして社会に貢献できます。

顧客から信頼に値する人間・会社になるために

NO,1を目指しています。

それが日本の人材ビジネスのあり方に変革を

もたらし、人材ビジネス業界において最も

信頼される会社に一步近づけます。

team itk

信頼 一致団結 集合天才

私たちは何もない雑草集団。

そんな私たちが勝つためにはどうすればいいのか？

自らの力で自らを一流の人材に価値を高め、個の叡智を
結集させて集合天才として強固なチームワークと、努力主義に
よって成長し続ける組織を全員で創る。

『one for all, all for one』の精神で、自分の守備範囲を
超えて互いをカバーし合う。

『信頼の連鎖』を作り上げるべく全員で努める。

全員がサーバント(奉仕者)としてメンバーを支え、全員が協力して
目標を達成する。目標を達成するのはチーム全員であり、
チームを動かすのは上下関係ではなく、信頼関係の力。

また、ひとりひとり自分こそが会社の主人公であり、自分こそが
会社を背負っている意識で仕事に臨む。全員がこの意識を共有して
はじめて、チームは本当の能力を発揮できる。

それが自分の才能を発揮でき、成長という勝利を掴み取れる。

全員が一人残らず全力で走り始めた時に生まれる圧倒的な『力』
を全員で生み出す。

優れたチームで仕事をするからこそ、自分の能力も最大限発揮できる。

これが『team itk』の定義です。

信頼の連鎖

ウィニングコンビネーション

どんな優秀な選手でも、パスが来なければシュートは決められない。しかし失敗しても走り続ければ必ずパスがきます。

あいつに任せておけば大丈夫だ、それでだめなら仕方ないという仲間の信頼を自らの行動で掴み取る。ひとりひとりがサーバントとして仲間を支え、チーム全員で目標を達成していく。一生懸命に頑張っている人を自分も全力で応援する。

努力主義

努力なくして成長・成功はない。

私たちは努力することの大切さを知っています。

雑草集団の私たちは、どうせやるなら誰よりも

成長したいと思っています。地道に人の何倍も努力

をして、何倍ものスピードでやるしかありません。

単純に努力の量です。

プロスポーツ選手や世界を変える人たちは、

ここまでやるのかというくらい努力をしている。

努力することなら私たちにもできます。

誰よりも学び、誰よりも行動し、それを徹底的にやる。

1%の努力の大切さを知っています。

「もうちょっとだけやってみよう」

「あと一回だけやってみよう」の積み重ねが

成長を加速させます。

全力で走りながら必死に考えて結果を出すという、

一生懸命に努力をする行動者がカッコイイという

スタンスがitkにはあります。

感動体験

感動

努力主義で全員が成長し続け、経験したことのない
喜びを分かち合い、私たちほど幸せな人間は
いないんじゃないかと、大粒の涙を流し、
大声で叫ぶくらいの感動体験をみんなで共有する。
どんな大きな目標でも仲間と一緒に努力を続ければ、
必ず達成することを体験する。
それは一生の宝物になります。

ありがとうを創出する

感動創造

お客様に『itkの魔法の力』をお届けし、
一つでも多くの『ありがとう』を創り出す。
自らの行動で顧客の期待値を圧倒的に上回り、
ありがとう(感動)を創出する。
itkはカスタマーフォーカスを大切にしています。

一流の会社を創る

一流のブランドを求めるのではなく、

一流のブランドを自ら創るということ。

顧客から信頼を得られ、社会から必要とされ
賞賛される会社を創る。

社員ひとりひとりの質と能力を高め、

どんな有名企業にも負けない人材・企業に成長する。

人材業界を 代表する会社を創る

日本の人材ビジネスのあり方に変革をもたらし、
人材業界において顧客から最も信頼される会社となる。

常にポジティブ

of course ! it`s a piece of cake !

どんな時も常にポジティブな行動者のほうが
カッコイイ。これがitkスタイル。

『of course ! it`s a piece of cake ! 』

こんな前向きさを大切にしています。

itkの過去には、今あなたが直面していることよりも、
もっと大きなピンチが数多くありました。

それを乗り越えたのは「やるしかない」「負けて
たまるか」という意地と、「やるだけやってみよう」

「なるようになるだろう」という前向きな行動でした。

私たちは常にポジティブな姿勢で幾度となくある、
困難や壁を乗り越えてきました。

ベンチャースピリット

ベンチャーという言葉は『挑戦』を意味しています。
チャンレンジスピリットに溢れ、高い志をもち、
高い目標にチャレンジしている人があるべき姿です。
itkは常にチャレンジをし続けるベンチャー企業で
あり続けます。

雑草集団

何もない私たちでも、気づきを得て、
登るべき山を見つけ、本気で一生懸命に頑張れば
やれることを社会やビジネスシーンで証明する。
雑草でも一番になれることを証明する。

Change before you have to.

自らの熱き想いで機会を創出し、変化を恐れずに
勇気をもって、自ら一歩前にでて成長する。

行動しなければ何も変わらないし、変えられません。

変わる事/変わろうとする行動＝成長 と、

itkでは定義しています。

熱い想い 高い志

私たちは何も無い雑草集団です。

ですが、誰にも負けない、熱い想いと高い志を
もっています。

プライド

意地

誰よりも一生懸命に努力し、誰よりも頑張るitk。
そこから負けてたまるかという意地やプライドが
醸成されます。

不断の努力を続け、必ず結実させるということに
誇りを持っています。

誰よりも学び、誰よりも努力をして、誰よりも
自分自身に期待する人間に成長する。

自分自身に自分が一番期待して下さい。

Keep Moving Forward

前へ

どんな時も前に進み続ける。

バックミラーばかりを見るのではなく、

前を向いて走る。自分探しで立ち止まるのではなく、

前にでて自分創りをする。

常にチャレンジ

誰よりもチャレンジして、誰よりも頑張り続けること。
それがitkの唯一の才能です。

本気のスイッチ

自分で本気のスイッチをONにする。

結局は自分自身の意思です。

本気のスイッチをONにして、自分自身の
ストーリーを創ってください。

できない理由を探すよりもできる方法を考えて
本気で行動をする。

そうすれば人の心を動かし、信頼を得られます。

‘悔しい’を大声で

悔しかったら、悔しい！って大声を出しましょう。

それはあなたがまだ諦めていない証拠です、

まだ自分はやれるという証明です。

‘悔しいを大声で’それは自分自身への宣言です。

そうすれば絶対にチャンスがきます。

if not us, then who?

使命感と責任感

『自分がやらなければ誰がやるんだ』

そういう使命感と責任感が自分を成長させ、
信頼を得られ、必要とされる人間になる。

水五訓

- 一．自ら活動して他を動かしむるは水なり。
- 二．常に己の進路を求めて止まざるは水なり。
- 三．障害に逢ひて激して勢力を倍加するは水なり。
- 四．自ら潔くして他の汚濁を洗ひ清濁合せ入るる量あるは水なり。
- 五．洋々として大洋を充たし発しては蒸気となり雲となり雨となり 雪と変じ霰（あられ）と化し凝（ぎょう）しては玲瓏（れいろう）たる鏡となり而かもその性を失はざるは水なり。

スピード×7

スピード×7は、itkの仕事と成長のスピード感です。
通常の7倍のスピードで仕事をし、7倍のスピードで
圧倒的な成長をし続ける。

他社の1年がitkの1ヶ月のやり遂げるスピードです。

‘今’を全力で すぐやる

今、目の前にあることに全力で取り組む。

そうすれば道が出来て、先が見えるようになる。

道や将来は自分で切り開いてください。

一番大切なのは 今 ということ。

先や将来は勝手についてくる、自分へのご褒美です。

今を行動すること無くして、それらは得られません。

そして、すぐやる ということ。

1日は24時間、1年は365日しかありません。

この一生に一度しかない瞬間をいかに、有効に

有意義にするかです。まず走る、走りながら考える、

そうすればどうにかなるはずです。

後でいいや を徹底排除して、今すぐやる。

そうすればみんなハッピーになれます。

学び

研鑽を称賛へ

itkは学ぶことの大切さを知っています。

弱点を補い、成長するには学ぶしかありません。

そして自ら学ぶことが大切です。

本気で学べば自分を変えることができます。

誰もが知っていることですが社会に出ると

みんな実践していません。

好きなことへの情熱や、好きな人への愛情をほんの

少しだけ、顧客や仕事のために向けてみて下さい。

自己研鑽を顧客の称賛へ変えることが大切です。

改善

PDCA×7

改善は天才を超える唯一の方法です。

itkは改善の天才を目指しています。

PDCA×7のスピードで改善をします。

常に改善し続けることが成長のキーワードです。

用意周到

professionalism

すべての仕事において100%の準備を行う。

準備こそ最大の成功要因、用意周到無くして勝利はありません。私たちは成功のためにやれる限りの準備や自己研鑽を怠りません。

プロ野球選手にバットとグローブを忘れる人はいない。

対戦相手のビデオを擦り切れるまで見て研究している。

非常にハードな練習を毎日限界までやっている。

体力を回復するために睡眠をとったり、ストレッチをしたり自己管理を徹底している。

そこまでやって初めて勝利や成功を勝ち取れます。

小学生だって遠足前日に忘れ物がないか親もチェックする。

ビジネスシーンにおいては自分自身ですべてをおこなわなければならない。社会は誰もそこまで手伝ってくれません。

それをプロとして凡事徹底する。

それが成功と勝利の最大の要因となる。

今日の全力は明日の成功のためにあります。

最高レベルの基礎

当たり前の高いレベル

itkは基礎を一番重要なファクターと定義しています。

基礎無くして成功は有りえない。

基礎のなきものには勝利はおとずれない。

最高レベルの報連相、最高レベルの笑顔や挨拶、最高レベルのビジネスマナー、最高レベルのノート、最高レベルの仕事への意欲や使命感、最高レベルのロールプレイング、最高レベルの用意周到、最高レベルの基礎(当たり前)があれば、ビジネス雑誌やハウツー本は必要ありません。

最高レベルの基礎(当たり前)をもっている、あなたの行動すべてが応用なのだから。

それを習得するために、自己正当化するのではなく、自己否定をする勇気をもつこと。

勇気をもった自己否定は初心という意味と、成長の秘訣です。

失敗したら即改善し、同じ失敗は絶対にしない。そうすればチャンスや成長機会はいくらでもあなたにふりそそぎます。

ヨロコビとワクワク

成長するヨロコビと、新しい自分や会社を創る

ワクワク。仕事をするヨロコビとワクワクする楽しさを自ら創り出す。

言い訳や愚痴、他責ばかりでは一向に前に進みません、自分の器を自分で小さくしているだけで何一つ良くなりません。